

令和7年度 第1回 篠原中学校学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月2日（金） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 篠原中学校 多目的室
- 3 出席委員 鈴木 幹夫、太田 一夫、河合 洋子、鈴木 幸子、津田 順子
鈴木 好治、鈴木 登志雄、鈴木 貴子、横井 詠子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 小笠原 正幸（篠原協働センター長）
- 6 学 校 内山 安史（校長）、太田 陽三（教頭）、鈴木 一輝（CS担当教員）、
桔川 祐輝（生徒指導担当教員）、村松 佳寿子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 村松 佳寿子

9 会長の選出

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、太田委員から鈴木幹夫委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、河合委員が鈴木幹夫委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 令和7年度学校経営方針
- (2) いじめ防止等のための基本的な方針について
- (3) 夢育やらまいか事業意見書

12 会議記録

司会の鈴木一輝から、委員総数9人全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。委員に学校の様子を知ってもらうため、1年（体育）、2年（野外活動で披露するスタントの練習）、3年（体育祭で披露する演舞の練習）、5～9組（クラス活動）の様子を各5分程授業参観。その後、多目的室に戻って協議。

- (1) 令和7年度学校経営方針
- (2) いじめ防止等のための基本的な方針について

議長の指示により、校長から、資料に基づきランドデザインとキャリア教育の説明があり、生徒指導担当教員の桔川から、別紙資料に基づきいじめ防止等のための基本的

な方針について説明があった。その後、3グループに分かれて協議。委員からは以下の発言があった。

【A グループ：太田委員、鈴木登志雄委員、鈴木幸子委員】

- ・学校の様子や行事、地域の方々がどのような活動に参加可能かを地域に知らせる事をもっとやった方が良い。地域を巻き込んだ活動ができれば良いと思う。
- ・学校の方針がよく分かった。不登校や不登校傾向の生徒がどのくらいいて、ケアはどうなっているのかも知りたい。

【B グループ：鈴木幹夫会長、津田委員、横井委員】

- ・縦割り活動が、声かけや認め合い、先輩後輩との縦の交流につながっており、いじめに向かうことなく良い方向にむかっている事が分かって良かった。
- ・校内まなびの教室や相談室などが活用されていて、良い意味で敷居が低い感じがするのが良い。登下校の際、中学生がよく挨拶してくれる印象。今後も生徒が相談しやすい体制を作っていってほしい。

【C グループ：河合委員、鈴木貴子委員、鈴木好治委員】

- ・部活動の地域移行になったら、休日の大会はどうなっていくのか。部活動が居場所になっている生徒のフォロー、学校以外でも認めてもらえる場面が増えると良い。
- ・リーダー研修、フォロワー研修は、指導できる方が地域にもいたら良いと思う。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業意見書

議長の指示により、教頭から、資料に基づき夢育やらまいか事業についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・コロナ前に、連合自治会が中学校で行っていた炊き出しや、コロナで取りやめになってしまった活動なども今後再開できれば良いと思う。(鈴木好治委員)
- ・発達支援学級の体験活動は、具体的にどのようなことを考えているのか知りたい。
(太田委員)

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和7年11月10日(月)午後1時30分から多目的室で開催する旨の報告があった。